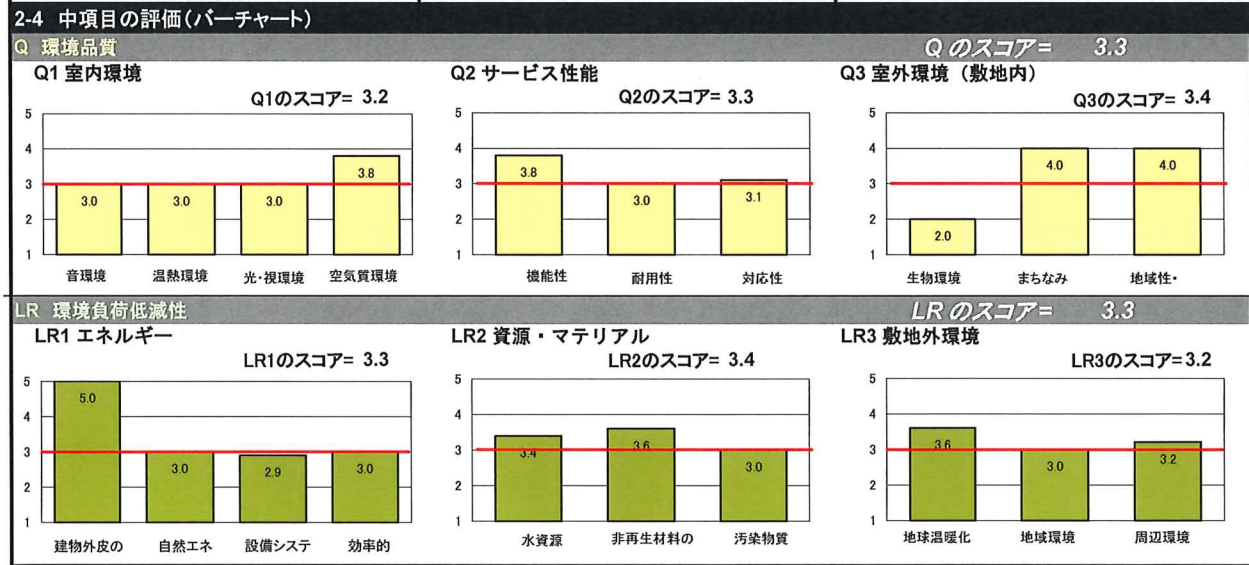
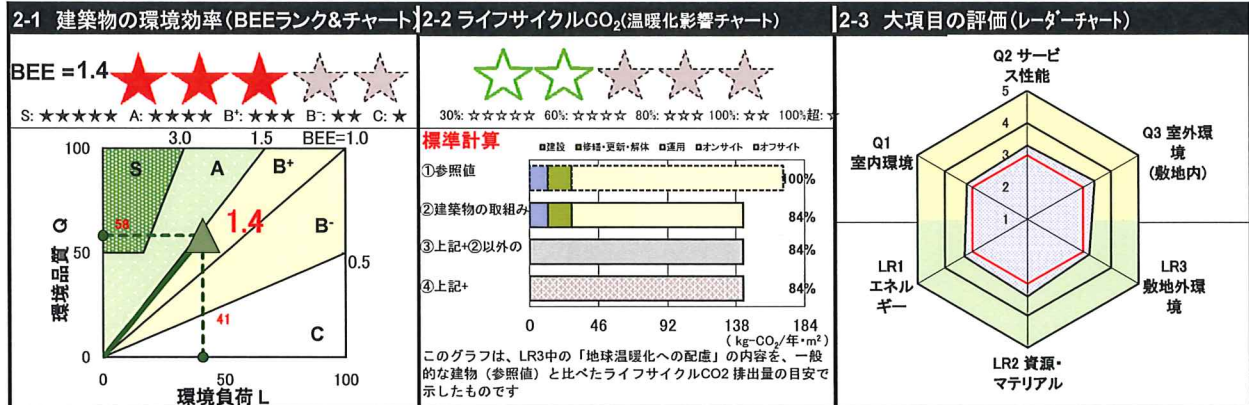


# CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	京都府立洛南病院	階数	地上5F/地下1F
建設地	京都府宇治市五ヶ庄広岡谷2	構造	RC造
用途地域	第二種高度地域、準防火地域	平均居住人員	200人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2030年9月 予定	評価の実施日	2022年2月3日
敷地面積	35,342 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社内藤建築事務所 岩崎 邦光
建築面積	3,806 m <sup>2</sup>	確認日	2022年2月4日
延床面積	16,528 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社内藤建築事務所 岩崎 邦光

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
京阪宇治線 黄槿駅より徒歩15分程度の第二種高度地域に建てられた病院。 広大な敷地に病室は個室10㎡多床室8㎡(1人)と広々としている	なし	
Q1 室内環境 床・壁・天井のほぼ全面に☆☆☆☆を採用	Q2 サービス性能 個室10㎡・多床室8㎡以上 宿泊部天高2.5m以上	Q3 室外環境 (敷地内) なし
LR1 エネルギー BPI <sub>m</sub> ≤0.8	LR2 資源・マテリアル 躯体+軽鉄+仕上材	LR3 敷地外環境 LCCO <sub>2</sub> =84%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される